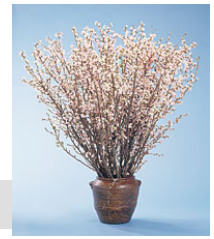


じんこうTOPICS



平成30年1月

山形県の「成年生まれ」の人口推計

山形県の成年生まれは、約8万400人

男性は約3万8700人、女性は約4万1700人

平成30年1月1日現在における成年生まれの人口は約8万300人で、総人口約110万人に占める割合は約7.3%となっています。

男女別にみると、男性は約3万8700人、女性は約4万1700人で、女性が男性より約3000人多くなっています。

昭和33年生まれが最も多い

成年生まれの人口を出生年別にみると、昭和33年生まれ（60歳）が約1万5400人で最も多く、次いで昭和45年生まれ（48歳）が約1万3400人となっています。

なお、年齢差が60歳の昭和21年生まれ（72歳）と平成18年生まれ（12歳）を比較すると平成18年生まれが約1200人少なくなっています。

図 男女、出生年別成年生まれの人口

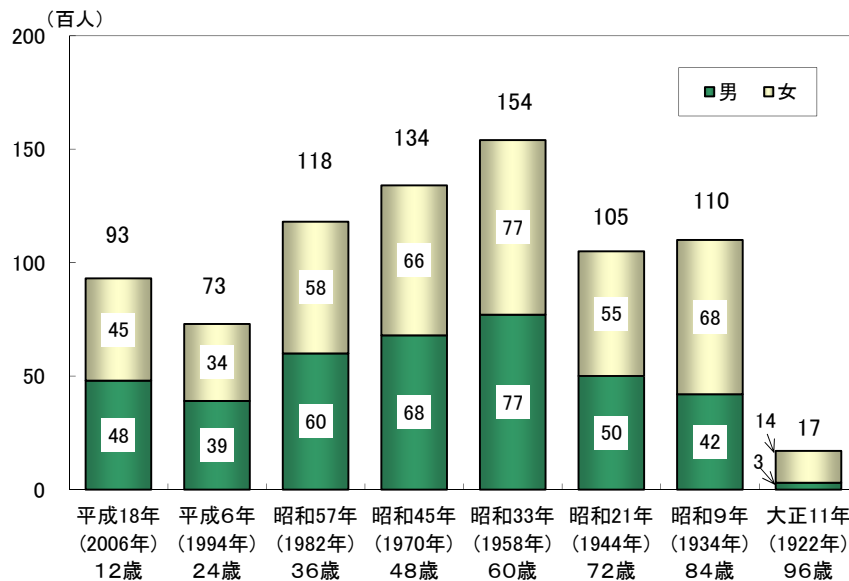


表 男女、出生年別成年生まれの人口

生まれた年・年齢		男女計	総数に占める割合	男	総数に占める割合	女	総数に占める割合
		(人)	(%)	(人)	(%)	(人)	(%)
総数	—	80,400	100.0	38,700	100.0	41,700	100.0
平成18年 (2006年)	12歳	9,300	11.6	4,800	12.4	4,500	10.8
平成6年 (1994年)	24歳	7,300	9.1	3,900	10.1	3,400	8.2
昭和57年 (1982年)	36歳	11,800	14.7	6,000	15.5	5,800	13.9
昭和45年 (1970年)	48歳	13,400	16.7	6,800	17.6	6,600	15.8
昭和33年 (1958年)	60歳	15,400	19.2	7,700	19.9	7,700	18.5
昭和21年 (1946年)	72歳	10,500	13.1	5,000	12.9	5,500	13.2
昭和9年 (1934年)	84歳	11,000	13.7	4,200	10.9	6,800	16.3
大正11年 (1922年)	96歳	1,700	2.1	300	0.8	1,400	3.4

注) この人口推計は、平成27年国勢調査の年齢、男女別人口を基礎とし、これに市町村から報告される住民基本台帳に基づく「増減数」（出生、死亡及び転入、転出者）を加減して推計したものです。年齢不詳人口を除いています。

全国の成年生まれの人口は、総務省統計局のホームページをご覧ください。

総務省統計局「統計トピックス」 <http://www.stat.go.jp/data/jinsui/topics/topi1070.htm>